

文化芸術の振興と次世代の育成を広く支援

株式会社 セコマ 様



株式会社セコマ様には、平成23年7月26日に、札幌市と締結した「さっぽろまちづくりパートナー協定」に基づき、さぼーとほっと基金を通じて市民まちづくり活動団体を支援するため、継続してご寄付をいただいております。今回で12回目のご寄付となり、子どもたちの健全育成の取組や医療・福祉の推進、文化芸術の振興などを支援しております。

また、さぼーとほっと基金以外にも令和3年に札幌市交通局と株式会社セコマ様がともに開業50周年を迎えたことをきっかけに、共同ポスターの製作や歴史パネル展の開催等の50周年記念事業を行うなど札幌市のまちづくり活動をご支援くださっています。

人にも動物にもやさしい街づくりを願って

株式会社 札幌夜間動物病院 様

株式会社札幌夜間動物病院様は、札幌市内の動物愛護活動に役立ててほしいとの思いから、さぼーとほっと基金にご寄付いただきました。寄付は飼い主のいない猫の保護活動などに使われ、活動を通じて、市民にペットを飼育するうえでの常識や責任が浸透し、人と動物が共生するまちとなることを期待して支援いただいております。

※令和3年度にご寄付をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、令和4年9月1日現在において、感謝状贈呈式を開催していないことから、贈呈式の写真の掲載はありません。

●一般社団法人 札幌市小動物獣医師会



従業員一人ひとりが「地元」に想いを届ける

明治安田生命保険相互会社 札幌支社 様



明治安田生命保険相互会社様が取り組んでおられる「地域の元気プロジェクト」の一環として、従業員一人ひとりが「地元」に想いを届ける「私の地元応援募金」から、さぼーとほっと基金にご寄付いただきました。また、「ひとに健康を、まちに元気を」をスローガンに、健康で豊かなまちづくりを目指す明治安田生命保険相互会社 札幌支社様は、地域貢献として、新型コロナウイルス対策を支援する札幌市の取組「新型コロナウイルス札幌ささえあい基金」にもご寄付いただきました。

すべての物質や廃棄物を資源にするためにチャレンジ

株式会社 マテック 様

「リサイクル可能なすべての物質や廃棄物を「第3の資源」と考え、積極的な資源の創造（マテリアル・クリエーション）にチャレンジする」を掲げる株式会社マテック様は、さぼーとほっと基金に平成30年度から継続して寄付をいただいております。食物の無駄を解消し循環するためのフードバンク事業などの活動に支援いただいております。

※令和3年度にご寄付をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、令和4年9月1日現在において、感謝状贈呈式を開催していないことから、贈呈式の写真の掲載はありません。

●特定非営利活動法人 ハンズハーベスト北海道「フードバンク活動」



地域のまちづくりを継続的に応援

勇建設 株式会社 様



港湾、道路、空港などの建設及び工事等の社会基盤整備を通じて、地域社会に貢献し続けることを目指す勇建設 株式会社様は、平成21年度からご支援をいただき、令和3年度で14回目を数えます。

文化事業や地域のお祭り、地域団体等に対し継続した支援をいただいております。

施設見学で子どもの健全育成を図る活動を支援

雪印メグミルク 株式会社 様



雪印メグミルク株式会社様は、さぼーとほっと基金初の“スポット訪問型”寄付の仕組みを確立してくださいました。この取組は、同社が運営する「酪農と乳の歴史館」の来場者数に応じた金額を、翌年のさぼーとほっと基金に寄付していただくというもので、市民に親しまれる市民参加型の仕組みとなっております。コーポレートスローガン「未来は、ミルクの中にある。」のもと、食育をはじめとする社会貢献を展開される同社は、平成24年3月には札幌市と「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結し、札幌市のまちづくりに幅広く取り組んでいただいております。

※令和4年9月1日現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、「酪農と乳の歴史館」の見学を一時中止しています。